



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月26日

上場会社名 株式会社CIJ 上場取引所 東  
 コード番号 4826 URL <http://www.cij.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 信一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高田 真文 (TEL) 045-324-0111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績 (平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	12,419	4.9	1,121	55.7	1,154	55.9	716	58.0
24年6月期第3四半期	11,838	△3.5	720	128.1	740	77.3	453	364.7

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 795百万円( 69.1%) 24年6月期第3四半期 470百万円( 249.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	36.43	—
24年6月期第3四半期	21.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第3四半期	11,692	8,926	76.3
24年6月期	11,401	8,465	74.2

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 8,922百万円 24年6月期 8,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	—	—	9.00	9.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想 (平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,580	11.4	1,260	30.5	1,280	30.3	760	47.7	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) 3 ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご欄下さい。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、(添付資料) 3 ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年6月期3Q	22,555,080株	24年6月期	22,555,080株
25年6月期3Q	3,267,871株	24年6月期	2,811,933株
25年6月期3Q	19,653,926株	24年6月期3Q	20,632,111株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は復興需要等を背景として緩やかに景気の回復に向かいましたが、その後、海外景気の減速等を背景としてその動きは弱まりました。しかしながら、平成24年12月に誕生した第2次安倍内閣が掲げた一連の経済政策の影響等によって円安・株高となり、景気は一部弱さが残るものの持ち直しの動きが見られます。

当社グループの事業環境につきましては、顧客企業のソフトウェア関連の設備投資は上向いてまいりましたが、まだ楽観できる状況ではないと認識しております。

当社グループにおいては、次の5項目の経営方針を掲げており、平成25年6月期から平成27年6月期までの3ヵ年に渡る新中期経営計画の達成に向けて活動を行っております。当第3四半期連結累計期間における活動・成果は以下のとおりであります。

#### ①優秀人材の量的拡大による組織力強化

国家資格である情報処理技術者及びPMP(Project Management Professional)の資格取得を推進し、若年層のスキルアップとプロジェクトマネージャの育成を図っております。

#### ②営業・開発パワーの増大

営業チャンネルを有する人材の積極的な活用、グループ連携営業の強化を行い、効率的かつスピード感のある営業方法への改善を進めております。また、当社の製品である、タブレット端末を使ったペーパーレス会議システム「SONOBA COMET」を営業活動に活用しております。

#### ③グループシナジーの増大

グループ経営の効率向上とグループ企業の体力強化等の活動を推進しており、その一環として平成24年7月1日付で連結子会社2社の合併を実施いたしました。

#### ④プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓

独自の製品及びサービスの開発を推進しており、平成24年11月より、遠隔地会議機能を追加した「SONOBA COMET Ver1.1」の販売を開始いたしました。また、平成25年1月より、当社の製品である「ホテル売掛金システム」のクラウドサービスを開始いたしました。

#### ⑤コーポレートガバナンスの強化

リスク対策の一環として、定期的にデータ復旧訓練を実施しております。

当第3四半期連結累計期間においては、特に売上品目「システム開発」の案件の受注が順調に推移した結果、売上高は124億19百万円(前年同期比4.9%増)となりました。利益面につきましては、売上高の増加、不採算案件の減少等により、営業利益は11億21百万円(前年同期比55.7%増)、経常利益は11億54百万円(前年同期比55.9%増)、四半期純利益は7億16百万円(前年同期比58.0%増)となりました。

当社グループの単一セグメントであります「システム開発及びシステム開発に関連するサービス(システム開発等)」の売上品目別の業績概況は、以下のとおりであります。

#### ①システム開発

当社グループの主力事業であります本売上品目につきましては、官公庁関連案件、情報業関連案件、金融業関連案件、卸売業関連案件等の受注が順調に推移し、増収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は100億37百万円となりました。

#### ②コンサルテーション及び調査研究

本売上品目に関しましては、運用支援コンサルティング等の案件の受注により、増収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は4億41百万円となりました。

#### ③システム/パッケージ・インテグレーション・サービス

本売上品目に関しましては、福祉総合システムパッケージ関連等の受注の減少により、減収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は6億6百万円となりました。

#### ④その他

本売上品目に関しましては、派遣業務案件等の受注の減少により、減収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は13億35百万円となりました。

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報****(資産)**

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億91百万円増加し、96億70百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が7億33百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が6億86百万円、有価証券が2億9百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し、20億21百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が1億19百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2億90百万円増加し、116億92百万円となりました。

**(負債)**

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億31百万円減少し、26億79百万円となりました。主な要因は、短期借入金が2億68百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、86百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金が49百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億70百万円減少し、27億66百万円となりました。

**(純資産)**

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億61百万円増加し、89億26百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得等により自己株式が1億56百万円増加したものの、利益剰余金が5億38百万円増加したことによります。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

連結業績予想につきましては、今後の進捗を注視し精査いたします。現時点では、平成25年1月24日に公表した連結業績予想を変更する要因はありません。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項****(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用****(税金費用の計算)**

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示****(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)**

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,891,779	5,158,350
受取手形及び売掛金	2,691,985	3,378,007
有価証券	250,562	459,775
商品及び製品	7,096	9,284
仕掛品	223,218	259,096
その他	414,692	406,549
貸倒引当金	△450	△290
流動資産合計	9,478,885	9,670,773
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	308,408	296,025
土地	343,578	327,648
その他(純額)	28,601	24,600
有形固定資産合計	680,589	648,274
無形固定資産		
のれん	4,161	332
その他	136,980	151,502
無形固定資産合計	141,142	151,835
投資その他の資産		
投資有価証券	700,028	819,545
その他	416,805	412,036
貸倒引当金	△15,516	△9,740
投資その他の資産合計	1,101,316	1,221,840
固定資産合計	1,923,048	2,021,950
資産合計	11,401,934	11,692,724

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	304,333	318,308
短期借入金	720,000	452,000
未払法人税等	274,546	290,473
賞与引当金	435,058	835,893
受注損失引当金	6,386	1,341
その他	1,071,008	781,542
流動負債合計	2,811,332	2,679,560
固定負債		
退職給付引当金	81,619	31,860
その他	43,798	54,697
固定負債合計	125,417	86,558
負債合計	2,936,750	2,766,118
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,270,228	2,270,228
資本剰余金	2,463,644	2,463,644
利益剰余金	4,824,200	5,362,485
自己株式	△1,052,286	△1,208,380
株主資本合計	8,505,786	8,887,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51,742	19,709
為替換算調整勘定	7,274	14,956
その他の包括利益累計額合計	△44,467	34,665
少数株主持分	3,865	3,961
純資産合計	8,465,183	8,926,605
負債純資産合計	11,401,934	11,692,724

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
売上高	11,838,520	12,419,737
売上原価	9,627,865	9,856,395
売上総利益	2,210,655	2,563,342
販売費及び一般管理費		
役員報酬	204,095	189,688
給料及び手当	412,205	432,082
賞与引当金繰入額	50,233	68,488
福利厚生費	94,739	95,924
賃借料	181,041	169,970
減価償却費	23,082	25,800
支払手数料	80,663	79,811
募集費	17,944	25,756
のれん償却額	58,564	3,828
その他	367,535	350,121
販売費及び一般管理費合計	1,490,106	1,441,471
営業利益	720,549	1,121,870
営業外収益		
受取利息	5,549	6,083
受取配当金	1,977	13,014
複合金融商品評価益	940	10,935
持分法による投資利益	6,377	2,810
助成金収入	4,990	888
その他	14,221	5,368
営業外収益合計	34,056	39,101
営業外費用		
支払利息	3,142	2,290
有価証券償還損	—	1,460
自己株式取得費用	3,424	216
為替差損	3,417	270
貸倒引当金繰入額	—	1,594
その他	3,994	591
営業外費用合計	13,978	6,424
経常利益	740,628	1,154,547



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	—	536
特別利益合計	—	536
特別損失		
固定資産売却損	106	—
固定資産除却損	936	515
減損損失	—	24,664
投資有価証券評価損	14,172	68
子会社株式売却損	263	—
事務所移転費用	7,322	6,136
その他	—	199
特別損失合計	22,800	31,586
税金等調整前四半期純利益	717,827	1,123,497
法人税等	264,457	407,312
少数株主損益調整前四半期純利益	453,369	716,184
少数株主利益	86	149
四半期純利益	453,283	716,035

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	453,369	716,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,198	70,098
為替換算調整勘定	3,776	7,681
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1,352
その他の包括利益合計	16,974	79,133
四半期包括利益	470,344	795,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	470,258	795,168
少数株主に係る四半期包括利益	86	149

**(3) 継続企業の前提に関する注記**

該当事項はありません。

**(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

当第3四半期連結累計期間において、平成24年11月5日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得35,750千円及び平成25年2月25日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得120,686千円を行いました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己株式数は3,267,871株、帳簿残高は1,208,380千円となっております。